

● 報道写真120枚と年表で辿る日本図書館史 ●

写真にみる 日本 図書館史

新藤透 編著 A5・350頁
定価16,500円 (本体15,000円+税10%)
ISBN978-4-8169-3059-1 2025年6月刊行

- 帝国図書館設立から、新型コロナウイルス対応まで日本の図書館の歴史を知る上で重要な事項を写真119点(記事の画像含む)と解説で記録した資料です。
- 毎日新聞社が運営する日本最大規模の写真データベース<毎日フォトバンク>所蔵の写真を使用しています。
- 各章にはその時代の図書館政策、制度、システム、活動など重要な出来事365件を収録した年表も掲載。図書館を中心とした近代～現代日本の文化史も知ることができます。
- 本文は年月日順に配列。巻末に「分野別索引」「事項名索引」付き。

【編著者プロフィール】

新藤 透

國學院大學文学部教授。著書に『日本の図書館事始—日本における西洋図書館の受容』(三和書籍2023)などがある。



写真にみる 日本図書館史

新藤透 編著

【構成】

解説 近代日本図書館史を見通す (新藤透)

本文

- 第1章 明治期 近代図書館の勃興
- 第2章 大正期 大正デモクラシーと関東大震災
- 第3章 昭和前期 「昭和ファシズム」と戦争の時代
- 第4章 昭和後期 戦災からの復興と図書館の躍進
- 第5章 平成・令和 伝統から革新へ

索引

- 分野別索引
- 事項名索引

内容見本は裏面をご覧ください

202505

お問い合わせは… **日外アソシエーツ 営業局**

TEL.03-3763-5241(代) FAX.03-3764-0845
〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 <https://www.nichigai.co.jp/>

注 文 書	写真にみる日本図書館史	冊	取扱書店
	定価16,500円 (本体15,000円+税10%) ISBN978-4-8169-3059-1		

解説 近代日本図書館史を見通す

1. 明治期 近代図書館の勃興

1.1 前近代の「文庫」と近現代の「図書館」

図書館という単語は明治初年に library [英語] や bibliothèque [フランス語] の翻訳語として新しく生まれた。つまりわが国の図書館の直接のルーツは、欧米諸国に求められるとみてよい。それは幕末維新时期に江戸幕府や明治新政府が頻繁に欧米に使節団を派遣し、らに現地の「先進的」な社会を見聞させ、かの地の「進んが積極的に取り入れようとしたからである。特に維新直後の新の傾向が顕著であった。図書館はそういった大きな社会的なで、本邦にもたらされたのである。

しかし近代以前、つまり江戸時代までに現代の図書館のまがまったく存在していなかったかという、決してそのよない。「文庫」、「書物蔵」と呼ばれた施設が今日の図書館ををしていたことは夙に指摘されている。例えば幕末の1849年に三河国吉田城下（現・愛知県豊橋市）に設立された羽田は、大名から町人、農民から寄付を広く募って設立されても身分を問わず地元の者であれば自由に蔵書を詠むことがのように現代の図書館にかなり近い活動をしていた文庫もあり、安易に明治元年（1868）に壁をつくるのではなく、前年から近現代の図書館へと、影響を与えている事例に注目する要である。

▼目次

名古屋市の中心部に対する大規模空襲	103
第4章 昭和後期 戦災からの復興と図書館の躍進	107
年表	107
写真と解説	142
CIE 図書館開館	142
『米国教育使節団報告書』（第1次）公表	144
NDL 開館	146
NDL 支部東洋文庫・静嘉堂文庫設置	148
NDL の児童閲覧室廃止	149
PTA 母親文庫、テストケース開始	150
長野県上田市立点字図書館設立	151
児童の自治で運営する学校図書館	152
岩手県立図書館が美容院に文庫を設置	153

写真にみる日本図書館史 13

▼写真と解説

大阪図書館開館式

1904年（明治37年）

1904年2月25日、大阪中之島に竣工した大阪図書館の開館式が行われた。建物は第15代住友吉左衛門の寄付によって建設され、住友家の建築技師長・野口孫市と日高胖、施工監督は久保田小及び石造の3階建て。外観はルネサンス様式を、内部空間は洋式を基本としている。1904年3月1日開館。06年、大阪府改称。22年に住友家の寄付により日高胖の設計で左右両翼がほぼ現在の建物が完成。74年、重要文化財に指定。同年、中之島図書館に改称された。



▼年表

昭和後期 戦災からの復興と図書館の躍進

年表

1945年（昭和20年）

3月10日 図書館講習所閉鎖 太平洋戦争が激化し、文部省図書館講習所が一次閉鎖された。

3月 大日本図書館協会設立 1944年4月30日、日本図書館協会の臨時総会で社団法人日本図書館協会を解散し、財団法人大日本図書館協会に改組することを議決。45年3月、財団法人大日本図書館協会の設立が認可され、会長に文部大臣・岡部長景、理事長に文部省教学局長・近藤寿治、事務局長には安原清太郎が就任。大日本教化報国会の一翼を担うこととなった。

11月15日 CIE 図書館開館 ▶写真 43、44 参照

1946年（昭和21年）

2月26日 GHQ 覚書「禁止図書、出版物二関スル件」 GHQ が覚書「禁止図書」